



四万十町 青少年育成町民会議 第1回育成事業 ジョイフルコンサート

5月28日、窪川四万十会館において、土佐女子中・高等学校のコーラス部46人による自作劇と歌を織り交ぜたミュージカル形式の「ジョイフルコンサート」が開催され、午前と午後の2部公演に、町内小学生545人と引率者92人、一般の方7人が参加しました。

劇中では、13曲の素晴らしいコーラスが披露されました。最後には、子どもに大人気の「パプリカ」を、会場のみならず一緒に踊りながら歌い、町内の音楽祭で歌われる「ビリーブ」も全員で合唱されました。

明るくはじけるような感性で構成された劇と美しい歌声に、観客席からは「本当に素晴らしかったです。」との声をもらい、児童たちはあまりの楽しさに時間を忘れてすっかり魅了されていました。



第7回 国際交流地区民運動会 in 松葉川

6月2日、高知大学の留学生や学生、住民ら200人が参加し、米奥小学校体育館で運動会が行われました。

1日の台湾料理・マレーシア料理・アメリカ料理や日本料理(にぎり寿司)を教える世界の料理教室、夏祭り、ホームステイに続く国際交流イベントの一環で、11か国からの留学生16人と学生約80人は地域住民と親睦を深めました。当日はあいにくの雨でしたが、地区別に3チーム(赤・青・黄)に分かれ地区外からの参加もあり留学生二人の選手宣誓と準備体操の後、競技で汗を流しました。

紙風船たたき合戦や防災訓練にもなる「運べ!要救助者」の競技のほか、地区民運動会でも恒例となった「あの鐘をならすのはあなた」「はちきん魂」などユーモアあふれた競技もあり、笑い声が体育館いっぱい響きました。

例年通り、四万十町内の人気店による屋台出店もあり留学生や学生も「四万十町の食」も味わえた国際交流イベントとなりました。

地区外からの参加も歓迎(無料)だそうですので、皆さんぜひ、来年も足を運んでみてください。

四万十高校にドローン同好会発足

6月5日、四万十高校生を対象にドローン体験会が開催されました。

本年度からドローン同好会が立ち上がり1年生4人が参加し、町内で活動している「四万十町ドローン推進協議会」と「高知県ドローン安全推進協議会」に所属しているプロ操縦者から、操縦方法や安全確保のルール、マナーの指導など、活動する上で必要な技術・知識を学びました。今後、町内各地で空撮を行い、ドローンの魅力をアピールしたいと意気込んでいます。



奥四万十トレイルレース2019 in 松葉川

5月12日「奥四万十トレイルレース2019in松葉川」を開催しました。

国内外の大会で活躍するプロトレイルランナーの奥宮俊祐氏が大会プロデューサーを務める大会で、一般の部(36km)364人、親子ペアの部・キッズの部(2.6km)101人が松葉川温泉周辺の山々を駆け巡りました。

11日にはホテル松葉川温泉で前夜祭を開催し、よさこい鳴子踊りの披露や郷土料理などで楽しんでいただきました。また、当日23km地点の城ハナ公園エイドでは地域の皆さん手作りのおにぎりや漬物などが振る舞われ、選手たちをサポートしました。

実行委員会では今後より充実したイベントになるよう育て、松葉川温泉を起点としたエリアの観光振興や町内のスポーツ振興に役立てられるよう活用していきたいと思っています。



男子の部	
1位	三島 康生 (高知市) 3時間52分30秒
2位	薬師寺裕人 (愛媛県) 3時間57分59秒
3位	木村 進 (徳島県) 4時間09分24秒
女子の部	
1位	山本 愛 (高知市) 5時間08分18秒
2位	川村 雅子 (高知市) 5時間26分33秒
3位	竹内 浩美 (高知市) 5時間30分22秒

四万十町子ども会ソフトボール大会

5月26日、四万十町子ども会ソフトボール大会を窪川運動場多目的広場で開催しました。当日は快晴の元、町内外の10チームが熱戦を繰り広げました。結果は以下のとおりです。

大会結果

優勝	十川スポーツ少年団
準優勝	ALL Shimanto
第3位	高南・土佐SBC



窪川地区で一斉清掃

6月2日、窪川地区一斉清掃を行いました。毎年、環境月間の6月に、快適で住みやすい町づくりを目的として、排水路の土砂の除去、道路沿いの草刈りなどを行っています。

地域住民をはじめ、各建設業者、須崎土木事務所四万十町事務所、環境・雇用創出協会にご協力いただき、清掃後は、道路沿いの草木やごみがきれいに取り除かれ、観光シーズンを前に美しい街並みになりました。

ご協力ありがとうございました。

